



芝桜の会は34人のメンバーで木曜日と日曜日にふれあいセンターで活動しています。会長の宮内さん（前列左から4番目）は「多くの人に見てほしい」と話します。



週に2日、2時間ほど草刈りや耕耘作業など、植え付けの維持管理を行っています。

マルチ（ビニール）を敷くことで、花の育成が良くなり、また手入れもやすくなるそうです。



作業後のお茶会では、にこやかに談笑しながら、互いの労をねぎらいます。

芝桜（ふれあいセンター）

4～5月に桜に似た形の花を咲かせ、葉は1センチ程度と小さいものの、枝分かれし地面を覆い尽くす様は、まるで花のじゅうたんのよう。周囲には菜の花や桜の木も植えられています。
花言葉 合意 一致 臆病な心



ぼたんさいふくいん（西福院）

四季を通じて色々な花が咲く草木が植えられている西福院の中でも、4月に見ごろを迎えるぼたんは見事。境内の約250株が咲き誇ります。
花言葉 風格 富貴 恥じらい



花は、美しさや艶やかさ、香りなどで私たちを魅了し、見るだけでも心を和ませ、元気にしてくれます。私たち芝桜の会は、4年前にふれあいセンターの一

花で人や町を元気にしたい

画にきれいに咲いてる芝桜を見て、遠くに行くことができたい人たちにも花を見て、心に安らぎやゆとりを感じてほしいとの思いから友人に声をかけ発足しました。当初、雑草が生い茂り、会員も少なく作業は難航しましたが、「無理せず・楽しく」をモットーに取り組み、徐々に会員も増えました。また、生涯大学のグループ活動で出会った香取市や多古町など町外の会員も増え、年々植え付け面積

も増えています。会員一同、町の新たな観光名所を目指し、奮闘しています。ぜひ一度ふれあいセンターにお越しください。

春に見ごろ

